

08 | 納車前の品質コントロール

一般的なメリット

- **お客様:** 作業不良によるワークショップへの返車を避けます。目視点検により、的確に車両の修理を行い、かつ個客の要求に沿っているか確認します。
- **販売代理店:** 返車の前に、非品質の有無確認および修復を行います。返車を避けます。収益減になるものを少なくします。->初回修正率。

対象となる主な部門: アフターセールスマネージャー、整備士、品質管理士

1 自己管理および品質管理

1回目の品質管理:

- 修理依頼（ラベルに基づいて入力した作業行毎のチェック）、および点検チェックリスト一式の定型化に伴う作業を通じての整備士による自己管理。

2回目の品質管理:

- アフターセールスマネージャー（ワークショップ工場長）が、任命した担当者が実行した品質管理。
- 静的および動的の文書といった管理を取り扱う、修理依頼およびクイック車両点検チェックリスト文書を定型化した品質管理。
- 修理依頼、修理を行った車両以外の全車両、および受入で手渡しした文書をチェックする形で、品質管理を実行してください。個客に返車する際は完璧でなければなりません。

手直しの場合:

- 作業の過負荷、コンピテンシーを除き、品質管理担当者は車両作業の前半を担当する整備士に作業範囲を定めるよう依頼します
- 必要に応じて作業計画を設定するため、パッチ作業と根本原因についてシートに正式に入力します。

08 | 納車前の品質コントロール

2 各種作業に基づく品質管理

保守/保守

利用書類:

- 整備士 → 点検チェックリスト一式
- 品質管理担当者 → 修理以来および品質管理チェックリスト

品質管理の頻度:

- 100%の作業

診断/他の作業

利用書類:

- 品質管理担当者 → 車両受取チェックリスト + 診断バランス + 修理範囲 + 修理以来、および品質管理チェックリスト

品質管理の頻度:

- 100%の作業

ボディワーク

利用書類:

- 整備士 → 仕事継続管理フォーム
- 品質管理担当者 → 品質管理担当者 → 修理依頼および品質管理チェックリスト

品質管理の頻度:

- 100%の作業

ワークショップ工場長は、部下の仕事が修理車の品質5%アップになっているかどうかを確認する必要があります。

補助文書: [品質管理チェックリスト](#)

3 電気自動車の特殊性

バッテリーの充電率が70%以下の車両

リマインダー: 当該負担が個客と同意した返車時刻に影響が無いようにします

4 品質管理アニメーション

アフターセールスマネージャー作成。

毎日の品質指標を監視

品質管理作業が効果的に適用されているか、数ファイルをチェックします。車両修理100%が、品質管理に反映されなければならないことを思い出してください。

検査用の文書:

- 一杯になっているフォルダ

品質管理の頻度:

- すでにチェック済み車両に最低2週間

ワークショップ返車&手直しアニメーションを確実にするため、再発を減らせるように、フォローアップを伴う作業計画を設定します。